

人との接触8割削減 10のポイント

- ① ビデオ通話でオンライン帰省
- ② スーパーは1人、または少人数ですいている時間に
- ③ ジョギングは少人数で公園はすいた時間、場所を選ぶ
- ④ 待てる買い物は通販で
- ⑤ 飲み会はオンラインで
- ⑥ 診療は遠隔診療
- ⑦ 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ⑧ 飲食は持ち帰り、宅配も
- ⑨ 仕事は在宅勤務
- ⑩ 会話はマスクをつけて



自宅療養 注意12症状 厚労省公表 1つ該当 相談窓口に

表情・外見

- ① 顔色が明らかに悪い
- ② 唇が紫色
- ③ いつもと違う、様子がおかしい

息苦しさなど

- ④ 息が荒くなった
- ⑤ 急に息苦しくなった
- ⑥ 少し動くと息が上がる
- ⑦ 胸の痛みがある
- ⑧ 横になれない、座らないと息ができない
- ⑨ 肩で息をしている、ゼーゼーしている

意識障害など

- ⑩ ぼんやりしている（反応が弱い）
- ⑪ もうろうとしている（返事がない）
- ⑫ 脈がとぶ、脈のリズムが乱れる感じがする

寄生虫薬で死亡率減 米研究「イベルメクチン」

新型コロナウイルス感染症の治療薬を巡り、抗寄生虫薬の「イベルメクチン」に死亡率を下げる効果があるとする報告を、米国のチームがまとめた。イベルメクチンを使った患者の死亡率は、使わなかった患者と比べて約6分の1にまで抑えられたという。

イベルメクチンは、2015年にノーベル医学生理学賞を受賞した、大村智・北里大特別栄誉教授が発見した細菌が生成する物質を基に作られている。寄生虫によって失明するオンコセルカ症や、皮膚が硬くなるリンパ系フィラリア症などに使われてきた。

米国のチームは20年1~3月に新型コロナウイルスに感染し、治療を受けた人のデータを収集。169医療機関からイベルメクチンを使った704例とを比べ、統計分析した。

その結果、人工呼吸器を必要とした患者のうち、イベルメクチンを使わなかった患者は死亡率が21.3%だったのに対し、使った患者は7.3%と約3分の1にとどまった。患者全体では、イベルメクチンを使用した時の死亡率が1.4%で不使用だった時(8.5%)と比べて約6分の1に抑えられた。

チームは「さらに研究が必要だが、治療方法の一つとして検討する材料にはなる」としている。

樹齢600年 藤棚見ごろなのに… 苦渋の刈り取り

新型コロナウイルスの感染拡大のため、福岡県八女市の国指定天然記念物「黒木の太藤」の藤の花が刈り取られた。1メートルを超える花房は今が見ごろだったが、見物客が後を絶たないことを受け、苦渋の対応となった。

太藤のある素戔鳴神社や周辺には、樹齢600年超の老木などの藤棚約3000平方メートルが広がる。市商工会などは、新型コロナの影響を受け、大型連休を含めて開催してきた「太藤まつり」を中止したが、外出自粛要請中でも見物客は減らず、刈り取る決断をしたという。

運転免許更新 休止 郵送で期限延長手続き

新型コロナウイルス感染防止のため福岡県内では運転免許証の更新業務が休止されています。

運転免許証の更新業務を休止しているのは県内4カ所の運転免許試験場と更新業務を行っている糸島・宗像など8つの警察署です。期間は「17日から当分の間」とされています。

県からの外出の自粛要請を受けた措置で、今年7月31日までに有効期間の末日を迎える約15万8千人は有効期間の3カ月延長の措置がとられ窓口での申請、もしくは「福岡自動車運転免許試験場」へ申請書類などの郵送が必要です。

詐欺かも・・・?!

電話勧誘、郵便などで

「コロナ〇〇」には気をつけましょう!!



STOP